

熱川温泉病院 福田 滋（医師）

- 功 績** 今年度より受入れを始めた初期臨床研修医の指導を担当し、若手医師の育成と基幹病院との連携強化に貢献した功績。
- 推 薦 者** 塩谷 聡（総務）
- 推 薦 理 由** 派遣元の医療機関との連携強化を目的に始めた初期臨床研修医の受入事業ですが、福田先生は業務多忙であるにも関わらず指導医を引受けてくれました。先生のおかげで今年度の4名の研修医の受入れを終えることができ、今後も事業を継続し更なる連携強化に繋げる道筋ができたと思います。是非理事長賞にご推薦申し上げます。

内 容

今年度より静岡県内にある3つの基幹病院との連携強化を図ることを目的に初期臨床研修医の受け入れを始めました。当院で学ぶのは1か月間の「地域医療研修」で、2年間の初期臨床研修制度の2年目に履修する必修科目に位置づけられ、へき地や200床未満の医療機関に赴いて初再診及び内科系外科系を問わない外来診療を中心に行われます。指導を担当した福田は外科専門医ですが、「総合診療科」で様々な疾患を診察しており、地域医療研修の指導医として適任でしたのでお願いしたところ、快く引き受けて頂きました。

昨年6月から2月にかけて4名の研修医を指導しましたが、午前中の外来診療の見学と診察の合間にレクチャーを行い、福田の立ち合いの下、実際に創傷処置やバルーンカテーテル交換、午後から入院患者さんの多職種参加のカンファレンスに同席し、住民向けの新型コロナワクチン接種では問診や接種を経験してもらいました。

地域医療研修の目的は「その地域の特性及び地域包括ケアの概念と枠組みを理解し、医療・介護・保健・福祉に関わる種々の施設や組織と連携できる」ことにあります。研修医は知識や技能を習得するのは当たり前ですが、福田は何より「コミュニケーション力」を身に付けて欲しいと思っています。上手く周りのスタッフや診療所・福祉施設と意思疎通をとれない研修医には、時に厳しく、根気強く指導しました。

終了した研修医に感想を聞くと、「短期間でしたが、いろいろな経験ができた」と概ね好評で、専門医研修を終えたら当院で働いてみたいとおっしゃる方もいました。来年度は6名の研修医を受入れる予定で、基幹病院からの更なる派遣希望も頂いており、新しい繋がりを築くことができました。